

エイリアンの



地球研究



はじめに

ワークショップをサポートされる方へ

私たち人間の目には、水晶^{すいしょうたい}体というレンズ^①が
ついています。私たちはそのレンズを通して世界を見ます。
そのレンズが変わると、世界の見え方やその認識^{しんし}がガラッと変わる
ということも、一緒に体験してみるワークショップです。

説明

ワークショップに参加^{さんか}される方へ



この箱^{はこ}の上のガラスは、エイリアンの目の玉^{めたま}にくっいているレンズ^②
を模したものです。

箱^{はこ}の中の物体^{ぶたい}は、エイリアンが地球^{ちきゅう}を調査^{ちゆうさ}した時^{とき}に、

持って帰^{かえ}ろうとして落^おとしていた、地球^{ちきゅう}にあった物体^{ぶたい} X^③が
入^{はい}っています。

エイリアンが地球^{ちきゅう}上のものをどのようにとらえていたか、

レンズ^④から見える世界^{せかい}を観察^{かんさつ}し、研究^{けんきゅう}しましょう。

ポイント

これは物体をあてるゲームではありません。
人間がわからないという状態、つまり
とらわけていない状態によって想像を
導くワークショップです。

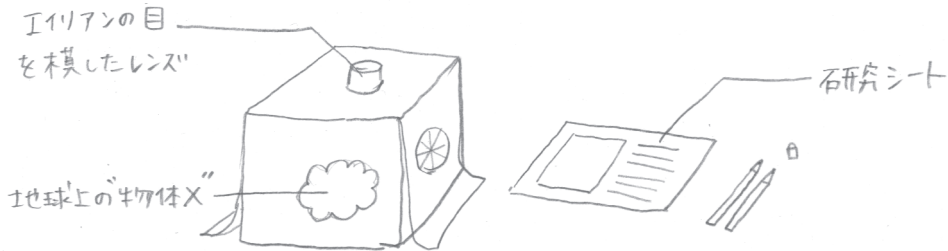


エイリアンの



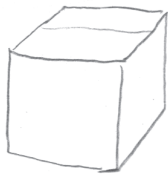
地球研究

ち きゅうけんきゅう
これがエイリアンの地球研究セットです。



地球研究セットの作り方

① 用意するもの



空きダンボールなどの箱
... 1箱



トレーシングペーパー
or
白い布(光を通す)
※A4サイズくらい



光を通さない布 ... 2枚



布テープ



カッター
はさみ



空きビン ... 1つ
(ジャムなどの)

そして....



“物体X”

(“物体X”は、サポートされる方が用意してください。)

(観察者は、何か見てはいけません。)

※ なるべくのぞいた時にぐにやぐにやするビンを選んで下さい!

☆ (“物体X”は、人間の目で見ないことではじめて、石研究することができます。
ワークショップが終了しても見せないことをオススメします。でも... バレたらしかたない!)

※ “物体X”の例: 普段見慣れないようなもの
アルミホイルを丸めたもの。“しょうが”など形の変わった野菜。
金属パーツやプラスチックパーツなど。

アルミホイル しょうが 合わせ技も有りです!

エイリアンの

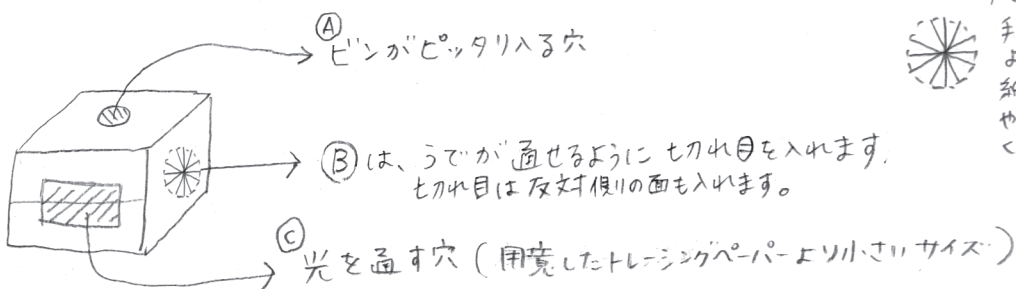


地球研究

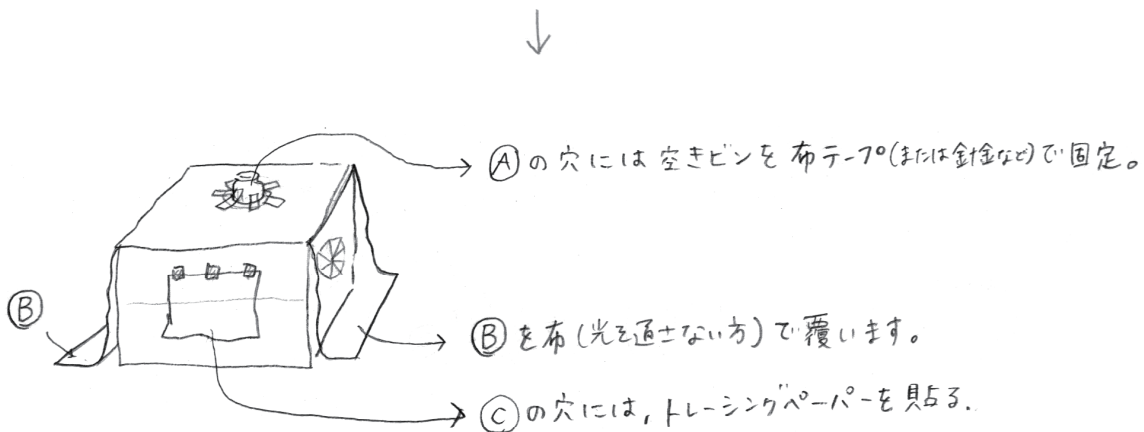


② セッティング

ダンボール箱に、
A, B, C, の穴を穴けてください。

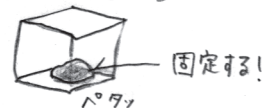


* 手を入れた時に
手がキズ付かない
ように、
紙をしごいて、
やわらかくして
ください。
モミモミ



そして... "物体X" を 箱の中にセッティングする!!

"物体X" は 箱の底面にくっつけてください。



注意



絶対に
ビンの穴以外から
箱の中はのぞかないで!

エイリアンの

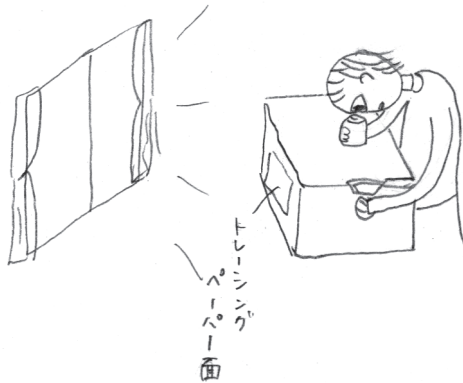


地球研究



観察, 石研究する

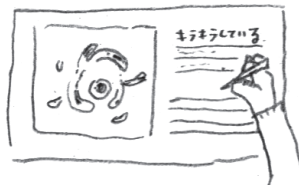
- ①の穴から, "物体X" を観察.
- ②の穴から, 手を通してさわってみる。



トレーシングペーパーが付いている面を
明るい方(窓やライト)に向けると中に穴が入り見やすくなります。



研究報告書に, 形状, 特徴, 推定結果を書くと。



けんきゅうほうごしょ
石研究報告書

けいしやう

形状

Large empty rectangular area for drawing or writing.

とくしやう

特徴

Five horizontal lines for writing characteristics.

たいていけつこ

推定結果

Five horizontal lines for writing estimated results.